



王北通信

令和8年6月2日 第7号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.htm>





明日香への遠足（6年生）

6年生が明日香で校外学習を行いました。社会科で日本の歴史について学習し、同時に仏教の伝来や乙巳の変(大化の改新の始まり)などの舞台となった飛鳥時代の宮殿跡や史跡を見学できるのは、奈良県に住む私たちの特権！(^-^）学習はもちろんですが、新たな学級の友達や学年の仲間と過ごす時間をみんなとても楽しみにしていたことでしょう。

残念ながら、ウオークラリーの途中で雨になってしまい、お弁当を食べる場所が変更になるなどしましたが、高松塚古墳や鬼の雪隠、亀石、石舞台古墳、そして万葉文化館と、仲間と一っしょに歩き、見学し、おしゃべりした一日。素敵な思い出をつくってくれたことでしょう。



前期課程のスポーツテスト

握力や跳躍力、体の柔軟性、敏捷性、持久力のほか走力や投げる力などを測定するスポーツテスト。当日は6年生と1年生、2年生と5年生をペアにして運動場と体育館を回り、高学年が低学年に教えながら、また交流し合いながら記録をとることができるよう工夫しています。また、早朝から多くの地域のボランティアのみなさんに協力いただいたおかげで、スムーズに前期課程のスポーツテストを行うことができました。ご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございました。



社会科の学習で校区探検を（3年生）

3年生は、社会科の学習で校区探検を行います。地域の特徴や地域にある様々な施設などを、地図と対応させながら見学します。実際に校区を友達と一緒に歩いて、自分の目で見て確かめる。見るだけでなく、音やにおいなども感じる。こうした実感を伴った学習が、この後に続く、町で働く人と自分たちのくらしとの関わりや、くらしを守る人たちのことなどを考える際の基盤となります。教科や学年を超えて「王寺町」のことをもっと知り、もっと好きになる。そんな学習を続けていきます(^-^)



サキドリ研究校としての取組

昨年度末に、王寺町の義務教育学校では文科省のサキドリ研究校の指定を受け、教育課程を柔軟に編成し、児童生徒の学力向上や主体的に学習に取り組む態度の育成などを旨とすることをお伝えしました。金曜日に1～4年生は40分授業で午前中に5コマの授業を行い、5年生以上と校時がずれるために一部チャイムを鳴らさずに生活しています。このような工夫により生み出した学校裁量の時間を活用して、主体的に対話的な学びや個別最適で協働的な学び、「王寺版 自律・挑戦・協創型学習」の実現に向けた授業研究を進めます。

先日、その第1回目として道徳の授業研究を行いました。相互理解や寛容について考える3年生の道徳の授業を、1年から9年まで全ての学年担当の先生が集まって参観し、授業後に協議や研修を行いました。授業の様子は次号でお伝えします。

サツマイモのなえ植え

毎年、1年生は農業委員会の方や役場の方たちに植えつけ方を教えていただき、葛下川近くの畑でサツマイモを育てます。今回は堀江先生も来てくださいました。秋に大きなイモが実るといいね。1年生の楽しそうな笑顔と、教えてくださるみなさんのすてきな笑顔が心に残ります。どうもありがとうございました。

